

## 2020年10月以降の 傾聴サポーター養成講座の変更点

- ・ P1 2020年10月からの講座の時間割り
- ・ P2 主な変更点（時間、特典、カリキュラム）
- ・ P3 単位対応表 ※受講途中の方向け

# 傾聴サポーター養成講座

## 2020年10月からの講座の時間割り

一般社団法人日本傾聴能力開発協会

大阪10月19～21日、東京11月21～23日から対象になります

### ◆ 大阪10月19～21日

		(新) 時間割
1 日 目	初級1	10:30～12:50
	初級2	13:50～16:10
	初級3	16:20～18:40
2 日 目	上級1	10:00～12:20
	上級2	13:20～15:40
	上級3	15:50～18:10
3 日 目	上級4	10:00～12:20
	上級5	13:20～15:40
	上級6	15:50～18:10

### ◆ 東京11月21～23日

		(新) 時間割
1 日 目	初級1	10:30～12:50
	初級2	13:50～16:10
	初級3	16:20～18:40
2 日 目	上級1	10:30～12:50
	上級2	13:50～16:10
	上級3	16:20～18:40
3 日 目	上級4	10:30～12:50
	上級5	13:50～16:10
	上級6	16:20～18:40

※9月6日までにすでにお申込み済みの方でご希望の方は  
旧カリキュラムの終了時間(19:15または18:45)まで  
追加のワーク、講義、質問をお受けする時間をとりますのでご安心ください

# 傾聴サポーター®養成講座 2020年10月からの主な変更点

一般社団法人日本傾聴能力開発協会  
2020年9月6日現在

	変更前 2020年9月末まで	変更後 2020年10月から	備考
時間割り			
コマ数	12コマ	9コマ	
1コマ当たりの学習時間	105分～120分	140分※	※途中5～10分の休憩があります
総学習時間	23時間15分 例) 10:30～19:15	21時間30分※ 例) 10:30～18:40	※休憩込。3日連続19:15までは長い とのご意見を参考に短くしました
特典・サービス			
認定資格		○	認定証を授与
ミニ講座開催		○	90分体験講座用無料コンテンツ
名刺作成		○	有料
受講順自由		○	どのコマからでも受講可
1年間日程変更自由		○	会場に空席がある場合に限る
有料再受講		○	1コマ7000円(税別)
無料再受講	認定後2カ月無料	—※	※すでにお申込み済みの方は2カ月 無料再受講可能
オンライン無料視聴	—	○	ネット配信が可能な時のみ
カリキュラム			
基本スキルの学習		○	
基本知識の学習		○	
傾聴1日講座と重複する例題	多い	少ない	
細かな心理学の解説	多い	少ない	
傾聴以外の細かなワーク	多い	少ない	
新しい例題とワーク	—	○	効果的な学習のため新たな課題とワ ークを導入
ポイント確認できるテキスト	—	○	ポイントの穴埋めで確認が楽
ロングセッション	—	○	受講者だけでなく講師の実演もあり

※内容は減校になる場合があります

※カリキュラムの詳細に関する事前のご質問はお受けしていません。ご了承ください

# 傾聴サポーター養成講座

## 単位対応表

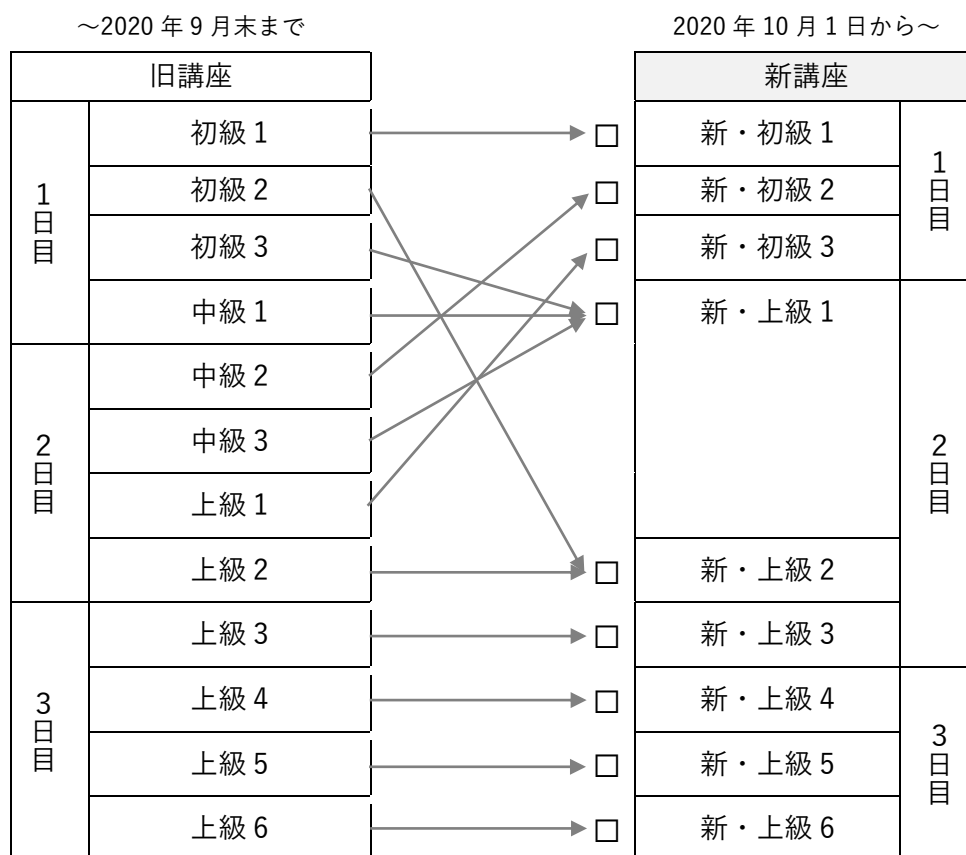
※受講途中の方向け

一般社団法人日本傾聴能力開発協会

- ・ 旧講座を部分的に受講済みの方は、以下の表のとおり新講座の単位取得済みといたします。
- ・ 下の図の左側の「旧講座」で受講済みの講座の矢印に沿って「□」にチェック☑を入れて確認してください。新講座で☑済みになった講座は受講済みの単位として認定いたします。
- ・ 複数の矢印が一か所に集まっているところは一回でも☑になれば新講座は受講済みとして単位としてカウントいたします。

例) 旧初級3か旧中級1か旧上級1のどれか1つでも受講済みの場合、新・上級1が受講済み単位となります

- ・ すでに受講を開始されている方でご希望の方は、取得済みの単位がある日でも重複（再受講）になる講座が含まれている日であっても会場に残席がある場合、未受講の講座がある日（●日目）の講座はすべてのコマ受講いただくことが可能です（お申し出ください）。



### 救済措置

すでに受講開始済みの方で万が一このカリキュラム変更によりスケジュールが合わなくなり単位取得が困難になる方はご相談。スムーズに修了できるよう救済措置を検討いたします。